

DLSw を備えた NM-16ESW と NM-32ESW

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、NM-16ESW および NM-36ESW ネットワーク モジュールの機能情報を紹介します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

設定

[NM-16ESW](#)または[NM 36ESW](#)モジュールでのトランスペアレントブリッジングのサポートは、

Cisco IOS®ソフトウェアリリース12.2(15)ZJおよび12.3(4)Tで追加されました。これらのリリース以前は、トランスペアレントブリッジングとDLSwの両方がこれらのモジュールでサポートされていませんでした。

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)